



たかおか

2022
May

NO.769

5

[特集]
新会長 抱負を語る



新会長

抱負を語る

今年度、新しく就任した各団体の会長に抱負を伺いました
(高岡商工会議所女性会は今年度会長の変更はありません)



高岡商工会議所青年部

会長 茂崎 裕介

株式会社 双共
高岡市長江29-2 ☎0766-20-2777
座右の銘：知識は意識、意識は知識

『SHINKA』

～限界を超え、更なる成長へ～

我々は地域を支える青年経済人として、創意と工夫、勇気と情熱を持って日々活動をしています。新型コロナウイルス感染症の終息の兆しがいまだ見えない中でであっても、これまで先輩方が築いてこられた歴史と文化を伝承しつつ、新しい時代に向かって常に前向きに行動していきます。

今年度のスローガンを「SINKA ～限界を超え、更なる成長へ～」と掲げました。強みや特性を考察し深掘りしていく「深化」、らしさを活かして伸ばしていく「伸化」、現状を打破し次の形へ進める「進化」、今あるものにとらわれず新しいことにチャレンジする「新化」。昭和41年度に発足して以降、56年間脈々と受け継がれてきたこの「SHINKA」を続けることで、我々が地域を豊かにし、明るい未来を築いていく先導者となるべく、活動を行っていきます。地域の皆様から信頼され、愛され、求められる存在であるために、我々の真価を発揮する1年としたいと考えておりますので、これまでと変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

＜4月3日(日) 総会が開催されました＞

高岡商工ビルにて総会が開催され、3年ぶりに来賓も参加し約150名が参加しました。令和3年度事業報告・収支決算報告、令和4年度事業計画(案)・収支予算(案)が滞りなく承認され、野尻直前会長から茂崎新会長にバトンが受け継がれました。

茂崎会長は、「コロナとは今後もずっと付き合っていかなければならないもの。そんな中でも我々は様々なSHINKAを遂げ、地域から信頼され、常に前を向いて進み続ける必要がある。今こそ我々の真価を発揮しよう」と挨拶。

今年度の事業計画案として、市内の小学生を対象に令和版高岡未来塾の開催、SDGsを学びながら小学生に模擬会社を設立～販売実践、決算までの活動を通し未来の高岡の財産である子供たちと共に学ぶ委員会の開催や、最新のテクノロジーであるブロックチェーンを学ぶ委員会、外部団体「高岡熱中寺子屋」との合同事業による相乗効果を創出する委員会の開催等が承認されました。また、親会である高岡商工会議所との合同事業「高岡スタートアップ塾」が新設されました。

＜今年度主要事業＞

- ・会員の資質向上と自社企業の先を見据えた事業
- ・会員間交流及びYEG他単会との交流・連携を拡充する事業
- ・外部団体との連携による相乗効果を創出する事業
- ・今と未来の高岡の更なる活性化に向けた事業
- ・高岡商工会議所との連携強化・合同事業



高岡伝統産業青年会

会長 藤田 和耕

株式会社平和合金
高岡市戸出栄町56-1 ☎0766-63-5551
座右の銘：温故知新

明るい未来に向かって

当会は1974年発足以降、数多くの諸先輩方に支えられ、多くの事業を行い、地域の発展、企業の発展に寄与してきました。私で第45代会長を迎えることができました。しかし、現在この業界は大きな節目を迎えていると思っています。現代社会

を取り巻く環境の目まぐるしい変化によって、多くの事業所や工場が閉鎖に追い込まれ、その波が当会には会員数の減少という形で迫ってきています。

伝統産業従事者の減少、事業継承問題、需要の低迷など様々な要因が重なり大きな危機を抱えている業界ではありますが、先人たちの想いや技術を受け継ぎ新たなジャンルに果敢に挑戦していかなければ、この業界に未来はありません。全国でも高岡の伝統産業の技術は時代と逆行して

いるかのように思えますが、その精度は他の産地の品質とはくらべものにならないくらい洗練されています。

「高岡じゃないと作れない」「これは高岡ならではの！」そんな技術をどんどんPRしていき、高岡の伝統工芸の認知度を上げていって、今後の高岡伝統産業がより長く継続していけるように全力でチャレンジしていきます！

〈今年度主要事業〉

SNS推進事業・会員拡大・地域賑わい創出



伏木商工業青年部会

会長 高寺 弘晴

株式会社タカデラ

高岡市伏木中央町8-1

☎0766-44-0474

座右の銘：弘法筆を選ばず

動き出す

近年は社会情勢の影響でさまざまな活動を制限され、思うように動く事が出来ず、私たちも影響を受けています。

しかし、今年度に入り少しずつ動き始めております。

私達の地元の伏木では新しく事業を始める方、お店をオープンする店舗が多数みられ、活気が出てきているように感じます。この行動をした方々に私は本当に勇気、ヤル気を頂きました。地域の活性化のために、私たち青年部会が先頭に立ち行動していこう！と思いました。

今年度スローガン「RISE AS ONE」～ひとつとなり立ち上がる～個々の力、能力が問われる世の中。まずは各事業所、各会員の能力向上に努め、その上で一人一人と手と手を繋ぎ協力し事業に対して取り組んでいきたいと考えております。

〈4月7日(木) 総会が開催されました〉

高岡商工ビル2階大ホールにて総会が開催され、会員31名と来賓15名が参加しました。藤田会長は、「どんどんPR していくことで、高岡の伝統産業の認知度をより全国に広め、仕事を呼び込み、この伝統産業を継続していけるように、私たち青年会が引っ張っていかねければいけない」と挨拶。今年度の事業計画案として、産業観光「クラフツーリズム」や展示会「かほり展」の開催、翌年度迎える50周年に向けての準備等が承認され、PR広報委員会を新設しました。

楽しむ気持ちを忘れずに、1年間走り続けたいと思います。皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

〈4月6日(水) 総会が開催されました〉

高岡商工会議所伏木支所にて総会が開催され、17名が出席しました。

高寺会長は修復工事が終了した勝興寺を中心としたまちづくりや地域の賑わい事業に参加していくとともに、「本年度のスローガンを実践するための自主事業にも積極的に取り組んでいきたい」と抱負を述べました。

総会の最後には本年の卒会者3名に感謝状を贈呈し、全員が伏木商工業万葉会に入会され新たな活動を始められることから、引き続き地域への貢献と当会への支援を約束いただきました。

〈今年度主要事業〉

SNS推進事業・会員拡大・地域賑わい創出



高岡商工会議所女性会

会長 今川 美千子 (再任)

有限会社アートスタッフ

高岡市末広町9-58

☎0766-22-3040

座右の銘：温故知新

〈今年度主要事業〉

会員間の親睦・情報交換のための定例会／経営、文化、教養、各種資質向上をねらいとした研修や講演会の開催／富山県商工会議所女性会連合会視察会の開催／全国商工会議所女性会連合会福島全国大会への参加

〈4月27日(水) 総会が開催されました〉

高岡商工ビルにて、総会が行われ、会員24名が参加されました。今川会長は「コロナ禍が続いている状況ではあるが、令和4年度は会員間の親睦及び情報交換のための定例会実施等の新しい取り組みを行っていきたい」と意気込みを述べ、令和4年度事業として、上記記載の新規事業ならびに富山県商工会議所女性会連合会が持ち回りで行う視察会の開催や全商女性連福島全国大会への参加等が承認されました。

PHOTO LIBRARY



新社会人の集い

新社会人が社会人の心構えを学ぶ

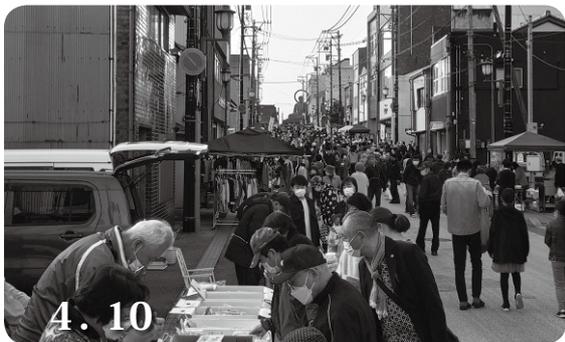
新社会人のつどいが高岡市生涯学習センターホール（ウイング・ウイング高岡）で行われ、高岡市内の31事業所から、新たに就職した新社会人約125名が参加した。先輩の体験発表では伏木海陸運送株式会社の高柳雅さんが社会人になってからの経験を発表した。その後、イセ株式会社代表取締役CEO 伊勢 豪範さんの講演とビジネスマナー講座があり、参加者は社会人としての心構えを学んだ。



商工会議所検定試験1級合格証書授与式を実施 日商珠算能力検定試験1級合格者3名を表彰

日本商工会議所が主催する検定試験1級合格者への合格証書授与式を高岡商工ビルで行い、塩谷雄一会頭が珠算能力検定試験1級合格者の努力をたたえ、証書と記念品を手渡した。授与式では塩谷会頭が「必ず役に立つので、今後も珠算を続けて欲しい」と合格者を激励した。第224回の1級試験には全国で8,566人が受験し、2,551名が合格している。

▽第224回珠算能力検定試験1級合格者
河合 彩華 さん（芳野中学校3年生）
瀬川 桃加 さん（高陵中学校1年生）
松井 虹香 さん（西条小学校6年生）

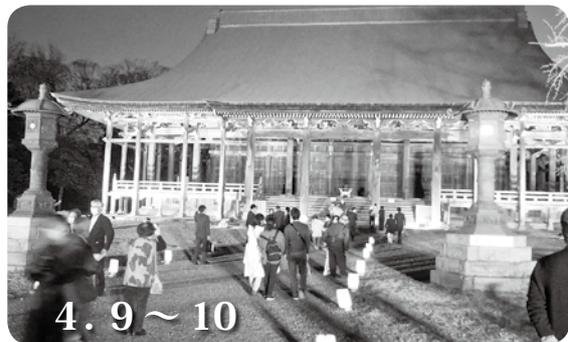


第42回たかおか朝市開催

10月まで毎月第2・4日曜に開催

毎年恒例のたかおか朝市が坂下通り（大仏前交差点～坂下町交差点）で開催された。

初日はオープニングセレモニーが行われ、通りには早くから多くの市民が訪れた。朝市は10月までの第2・第4日曜日に開催され、市営御旅屋駐車場は、午前5時30分～8時まで期間中無料。また朝市開催日は無料電車（米島口発5：30→坂下町着5：43）も運行している。酒井敏行たかおか朝市実行委員会会長は「“ごりやく”“ふれあい”“笑顔”があふれる“たかおかごりやく通り”に一度足をお運びください」と呼び掛けた。



伏木観光まつり 「灯りの勝興寺」を開催

昨年に引き続きライトアップを実施

9日（土）と10日（日）の両夜、伏木の国指定重要文化財勝興寺で伏木観光まつり「灯りの勝興寺」が開催された。56基のLED照明が本堂や唐門を照らし、境内には鼓堂で打ち鳴らされた太鼓の音が響いた。ウクライナ支援と平和の願いを込めて宝蔵の白壁をウクライナ国旗の黄色と青色で照らし、募金も実施された。春の宵に幻想な勝興寺を見るために約900名が訪れた。



善光寺御開帳PRのため キャラバン隊が来所

富山、石川、福井を訪問

国宝信州善光寺の最大行事である「善光寺前立本尊御開帳」が4月3日(日)から6月29日(水)までの88日間にわたり開催されていることに合わせて、善光寺次期法務局長 若麻績 亨則氏(淵之坊 住職)、善光寺御開帳奉賛会 会長 北村 正博 氏(長野商工会議所会頭)らがPRため来所した。塩谷雄一会頭、山口正志会頭、西田専務理事らと会談し、観光・商業・交通等の諸問題に対する対応、広報・誘致について話し合った。



第18回 新幹線まちづくり推進高岡市民会議

令和3年度 事業報告と
令和4年度の事業方針について協議

高岡商工ビル2階大ホールにて、第18回新幹線まちづくり推進市民会議が開催された。本会の会長でもある塩谷雄一会頭の挨拶の後、新高岡商品開発プロジェクトの取組みや乗降者数の調査結果などが報告された。市民会議と参画団体が利用促進に取り組んだ結果、新型コロナウイルスの影響下にあっても新高岡駅及び飛越能方面の2次交通の利用促進、PRの拡大に結び付いたことが示された。令和4年度では誘客促進とともに周遊性の向上のための広域連携に取り組んでいく。



常任委員長会議を開催

今後の委員会活動について委員長が議論を行う

4月25日、高岡商工ビルにおいて常任委員長会議が開催された。企業経営改革、地域産業活性化、まちづくり、観光交流、総務・組織運営の5つの常任委員長及び副委員長と担当副会頭が集まり、事務局より委員会開催時に出された意見や委員会所管事項の説明があった後、意見を出し合った。委員長からは、意見の固定化が進んでいる。先にテーマを決めて委員会構成すればどうかなどの活発な意見が出された。事務局として今回出された意見を集約し、今後の委員会活動に繋げていくこととする。

あなたの会社・
お店の新商品やイベ
ント、キャンペーンを
掲載してみませんか？

高岡商工会議所会報誌「たかおか」では、掲載する情報を随時募集しています。メンバーズニュースでは事業所の紹介、インフォメーションでは新商品・サービス・イベントやキャンペーンなどの紹介を行っています。掲載は会員事業所限定で、無料です。お気軽にお問い合わせください。

【掲載のお問合せ】

商工観光課 TEL 23-5002

